

平成29年度 学習上の支援機器等教材活用評価研究事業 成果報告書（概要版）

実施機関名	大阪市教育委員会
実施期間	平成29年9月20日から平成30年3月30日

1. 事業の概要

小学校に在籍し、病気により入院した児童が退院後、自宅加療する中で ICT 機器を活用し、学校と家庭をつなぐ遠隔コミュニケーションにより学校の友だちと継続的にコミュニケーションをとり、学校生活の場を共有するといった取組を行った。小学校1校を研究校として指定し実践研究してきたもので、できるだけ自然にコミュニケーションが取れるように支援機器等教材アドバイザーが環境設定を行った。学級担任や児童が簡便で安心して活用できるよう環境を整えた結果、2か月以上にわたり児童が継続的にコミュニケーションをとり、友だちと学校生活の場を共有することができた。その結果、児童の孤独感や不安感を払拭して、心理的安定を図り、円滑に学校に復帰することができた。

対象児童（以下、「対象児」という）の保護者からの円滑な学校復帰に関する配慮についての依頼を受け学校長、教頭、特別支援教育コーディネーター、担任教員が集い、学校として対象児に提供できる合理的配慮の検討を行った。

最初のひと月は、会議用ソフトを使用した。会議用ソフトは大阪市学校教育 ICT 活用事業で導入しているパソコンにインストール済みであり、教員一人一人に ID が付与されているためすぐに使用できる環境であった。児童用に新しい ID を付与し、遠隔コミュニケーションを開始した。

第4週が経過し、映像と音声については、安定的に教室とやりとりができるようになった。対象児は、音声で、「(問題が) できた」「黒板が見えにくい」と学級担任とやりとりができるようになった。

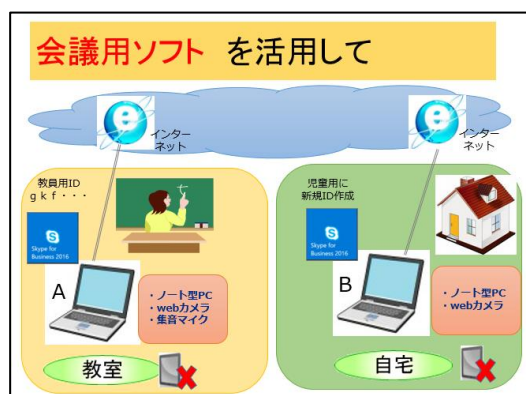
しかし、対象児は「自分の意思を、他の児童にも伝えられるようになりたい」という願いがあったことから、第5週目以降は、「分身型ロボット」を使用することを提案し、対象児と保護者も、使用することに同意した。「分身型ロボット」は「うなづく」「手をあげる」など意思表示が可能であり、「あたかもその人がその場にいるように」授業参加ができるようになった。

2. 事業の成果

本事例で構築した遠隔授業の環境は、【図1】に示すとおりである。使用したノートパソコンAの仕様は次のとおりである。教室での使用はノートパソコンAを使用することとした。Aには、大阪市が設定したソフトとして会議用ソフトを標準に搭載している。

家庭で使用するパソコンBについては、外部との接続のないノートパソコンを家庭に貸し出すこととし、パソコンに改めて会議用ソフトをインストールした。

「分身型ロボット」を活用した実践では、教室に「分身型ロボット」と接続するノートパソコン、インターネット接続をするためのポケット Wi-Fi を準備した。費用について、本事業の費用から支出した。対象児宅の「分身型ロボット」を操作するパソコンについては、タブレットでの使用が求められていることから、学校（大阪市教育委員会）で準備したタブレットを使用した。【図2】。



【図1】



【図2】

3. 今後の課題と対応

今回の事例では遠隔コミュニケーションを構築するために不可欠なソフトを、大阪市学校教育 ICT 活用事業の中で調達することができたが、自治体ごとに学校の ICT 環境の整備状況は異なる。

セキュリティを保ちながら、遠隔授業を実施するためには、一定のコストがかかるため、その費用負担をどうするかが課題となる。

また、遠隔授業実施にあたり、開始直後は特に音声の乱れや映像の停止などトラブルが発生することがある。そのため、ICT 環境を構築できるスタッフをすぐに学校や家庭に派遣する仕組み作りが課題である。

4. 指定校について

(小学校)

平成 29 年 5 月 1 日現在

	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	35	1	43	2	51	2	43	2	34	1	42	2
特別支援学級	0		3		1		6		3		4	
通級による指導 (対象者数)												
	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教育 支援員	スクールカウンセラー	その他	計	
教職員数	1	1	16	1	4	1	1	2			5	32

※特別支援学級の対象としている障害種：知的、肢体、病弱、情緒

※通級による指導の対象としている障害種：-

5. 問い合わせ先

- ①組織名 大阪市教育委員会事務局 指導部
- ②担当課室 インクルーシブ教育推進担当
- ③電話番号 06-6327-1014
- ④FAX番号 06-6327-1023
- ⑤メールアドレス ua0016@city.osaka.lg.jp